

「GIGA スクール構想」とは

個人情報はどこに吸い上げられるのか

【学校編】

【数年後には…】

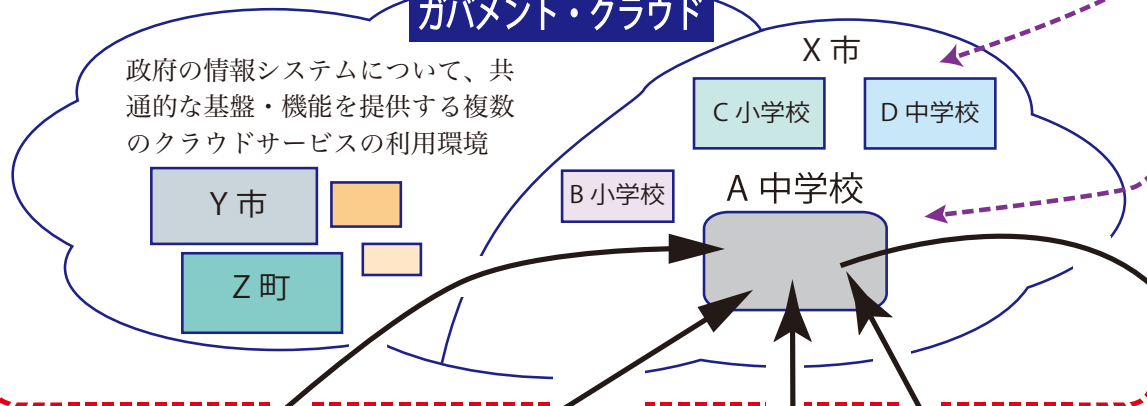
- すべてのデータをインターネット上に上げる

インターネット

GAFGA などプラットフォーム企業
(儲けの種)

ガバメント・クラウド

政府の情報システムについて、共通的な基盤・機能を提供する複数のクラウドサービスの利用環境



今後
さらにいくと

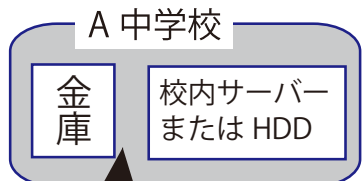
- マイナンバーカード
- ↑銀行口座・運転免許証
- ↑保険・医療データ
- ↑あらゆる個人情報

こんなことも考えられている

教職員は、免許更新制のかわりに
●研修ログを記録。
研修が足りない場合は
研修受講の「職務命令」が出る。
教員の研修が強制になる。

現在の学校は
こんな感じ

処理・保管はすべて学校内で。
学籍簿以外の指導要録は
卒業後5年で廃棄。



- 成績処理
- 指導要録
- 健康診断票
- 個人カード
- 行動の記録など



保護者
欠席連絡
学校からの
お知らせ

子どものあらゆる状況を
端末を通して
全教職員が共有化

A中学校
データは
実際の学校に
保管しない

担任の先生は
「E君、大丈夫？」
と、端末で声かけ

「E君、おうち大変そうだね。
声をかけておいたよ」と、
ICT 端末に記録。

学級ボードを見ると、
E君が赤信号。
大丈夫かな？
F先生、指導してく
れたね。これらは、
教育委員会も把握し
ているからね。

校長や教育委員会にも
「見える化・共有化」

- 今日の心の天気 保健室来室状況
- テスト成績、宿題などの提出状況
- ICT 端末を使った学習履歴 (スタディ・ログ)
- 毎日の行動記録
- 家庭状況 (家族構成・連絡先) 健康面含め、配慮すべき事項
- 学籍簿・指導要録・健康診断票

